

令和2年度

# 静岡県観光交流の動向

静岡県スポーツ・文化観光部  
観光交流局 観光政策課



# ま え が き

この調査は、本県の観光動向を把握するため、県内市町、観光施設等の協力を得て実施したものであり、今後の観光施策の推進に御活用いただくために作成するものです。

令和2年度の観光交流客数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減少幅が大きく、前年度を大きく下回る8,348万人となりました。

今年度も影響が長期化し、依然厳しい状況が続いております。本県といたしましては、ポストコロナを見据え、市町や観光関係団体、観光事業者と連携を図りながら、何度でも訪れたい魅力ある観光地域づくりと県内への誘客促進により観光産業の回復に努めてまいります。

結びに、調査に当たり多大な御理解・御協力をいただきました各市町及び観光施設等の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

令和3年10月

静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局

観光政策課



# 目 次

I	調査要領	1
II	観光交流調査結果の概要	5
III	観光交流客数の動向	6
	1 観光交流客数の推移	6
	2 地域別の動向	8
	3 宿泊客数の状況	14
	4 観光レクリエーション客数の状況	15
	5 参考（主な繁忙期における県内主要観光施設等の入込状況）	19
IV	県内旅行消費額	21
V	資料編	
	観光交流客数等の月別推移（前年度比）	23
	観光交流客数（総計）月別内訳	24
	宿泊客数 月別内訳	26
	観光レクリエーション客数 月別内訳	28
	年度別市町別観光交流客数の推移	30
	年度別市町別宿泊客数の推移	33
	年度別市町別観光レクリエーション客数の推移	36
	主な調査対象施設（地点）・行祭事等一覧	39



# I 調査要領

## 1 調査の目的

県内の宿泊施設、観光施設（地点）、スポーツレクリエーション施設、行祭事及びイベント等の観光交流客数を調査し、今後の観光交流促進に向けた施策の基礎資料とする。

## 2 調査方法

各市町からの報告及び県一括調査による。

## 3 調査対象期間

令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

## 4 調査の内容

観光交流客数とは、県内の各地域を訪れた人の延べ人数とし、①宿泊客数及び②観光レクリエーション客数を合計したものである。

### ① 宿泊客数

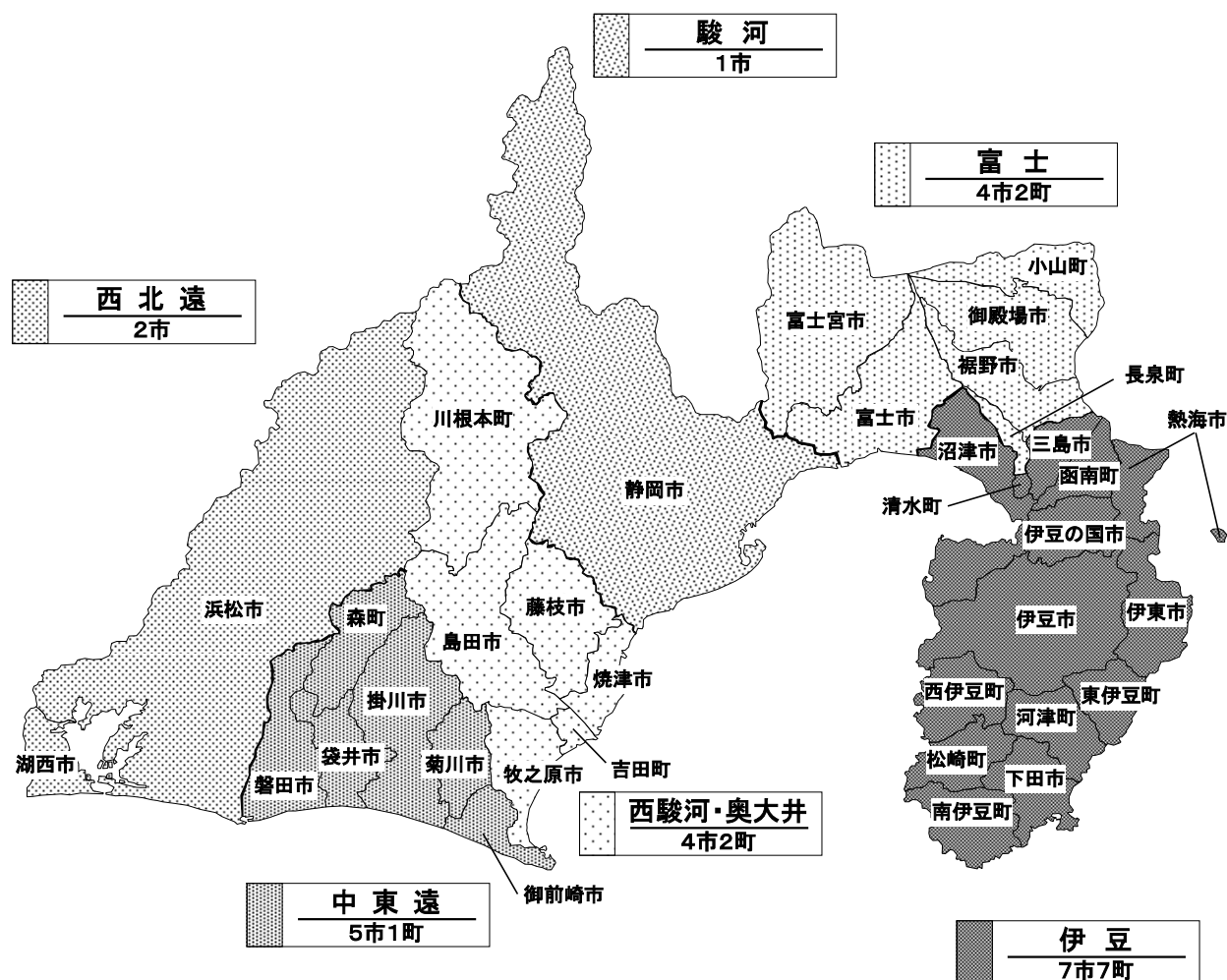
- ・旅館、ホテル、民宿等に宿泊した客数（延べ泊数）を集計

### ② 観光レクリエーション客数

- ・観光施設（地点）、スポーツレクリエーション施設、行祭事及びイベント等への入場者・参加者数等を集計（年間の入込客数が1千人以上のものが対象）
- ・調査対象施設（地点）・行祭事等数は、合計 920 （地点、イベント）

県計	361	451	108	920	裾野市	3	11	1	15
沼津市	9	20	2	31	長泉町	4	4	0	8
熱海市	10	14	23	47	小山町	3	17	1	21
三島市	8	5	0	13	静岡市	48	49	17	114
伊東市	12	14	3	29	島田市	9	9	3	21
下田市	8	9	2	19	焼津市	4	8	3	15
伊豆市	17	29	2	48	藤枝市	12	13	4	29
伊豆の国市	9	9	1	19	牧之原市	4	6	3	13
東伊豆町	7	9	4	20	吉田町	2	1	0	3
河津町	6	6	0	12	川根本町	5	8	0	13
南伊豆町	4	6	2	12	磐田市	16	20	5	41
松崎町	7	6	1	14	掛川市	20	13	2	35
西伊豆町	5	13	1	19	袋井市	8	4	9	21
函南町	4	7	0	11	御前崎市	7	7	2	16
清水町	1	0	0	1	菊川市	2	4	5	11
富士宮市	10	27	0	37	森町	6	5	0	11
富士市	3	15	0	18	浜松市	72	50	12	134
御殿場市	10	29	0	39	湖西市	6	4	0	10

5 地域区分（令和3年4月1日現在）



地域名	市町名
伊豆地域	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町
富土地域	富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町
駿河地域	静岡市
西駿河 奥大井地域	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町
中東遠地域	磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町
西北遠地域	浜松市、湖西市



## 6 観光レクリエーション客数分類

大分類	中分類	名 称	大分類	中分類	名 称	大分類	中分類	名 称
学ぶ（見る・体験する）	自然	山岳	遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）	スポーツレクリエーション施設	ゴルフ場	触れ合う（交流する）	行事・季節行事	行・祭事・郷土芸能
		富士登山			スキー場			花火大会
		高原			テニス場			花見
		湖沼			プール施設		イベント	博覧会
		河川景観			ハイキングコース			コンベンション
		海岸景観			キャンプ場			スポーツ観戦
		特殊地形			自然歩道			音楽・演劇鑑賞
		自然学習・体験施設			海水浴場			フリーマーケット
		その他景勝地			マリナー・ヨットハーバー			その他イベント
		文化・歴史			城郭			スキューバーダイビング施設
	神社・仏閣				海釣り			
	庭園				川釣り			
	街並み				ウォークラリー			
	旧街道				公園			
	史跡				レジャーランド・テーマパーク			
	博物館				複合的スポーツリゾート施設			
	美術館				その他スポーツ・レクリエーション施設			
	動・植物園				温泉	温泉入浴施設		
	水族館					温泉以外の入浴施設		
	その他建造物	買物			ショッピング店・ショッピング街			
	産業観光				観光農林業	朝市・市場		
					みかん狩り	郷土料理・レストラン		
					いちご狩り	複合商業施設		
		観光牧場						
		観光漁業						
		潮干狩り						
		伝統工芸						
		その他の産業観光施設						

## 7 観光交流客数（観光入込客数）の年度比較における留意点

当該年度の観光交流客数（平成9年度までは観光入込客数）を的確に把握するため、調査方法や調査対象を見直している。

年 度	変 更 内 容
平成元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税制改正により、宿泊施設利用客数の基礎資料が、料理等飲食税課税データから特別地方消費税課税（以下「特消費税」という。）データに変更</li> <li>・ 免税点が高くなったことによる減少</li> </ul>
平成3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊客数を「特消費税のデータ」から「市町村からの報告」に変更</li> <li>・ 免税点未満の把握による増加</li> </ul>
平成10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光概念に新たな「交流」の視点を加え、新しい調査項目としてゴルフ場、川釣り、コンベンション、スポーツ観戦、フリーマーケットを追加</li> <li>・ 従来の「観光施設入込客数」と「季節行楽・行事入込客数」を観光レクリエーション客数とし、併せて調査対象を1千人以上に統一。（以前は、「観光施設入込客数」は年間1万人以上、「季節行楽・行事入込客数」は1件1千人以上を対象としていた。）</li> <li>・ 9年度までは「観光入込客数」で10年度からは「観光交流客数」</li> </ul>
平成12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特消費税の廃止により、宿泊施設利用客数のうち「日帰り（休憩）客数」の把握ができなくなったため、調査結果にそれが含まれていない</li> <li>・ 「日帰り（休憩）客数」相当数の減 （参考）平成11年度の「日帰り（休憩）客数」は、13,722,601人</li> </ul>
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駿河地域に属していた富士川町が富士市と合併し富士地域を構成することとなったため、年度別の客数の比較において平成20年度以前についても、富士川町の客数は富士地域に含まれている。このため、富士地域及び駿河地域の平成20年度以前の客数は、過年度に発表したものと異なる。</li> </ul>
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光レクリエーション客数の調査対象を見直し、地元住民の利用が中心となるスポーツ広場や体育館、テニスコートなどの施設を調査対象外とした。</li> </ul>

## II 観光交流調査結果の概要

### 1 観光交流客数

- 観光交流客数は、前年度を 6,368 万人下回る 8,348 万人（前年度比 56.7%）となった。

### 2 宿泊客数

- 宿泊客数は、前年度を 877 万人下回る 1,083 万人（前年度比 55.2%）となった。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、前年の時点で影響が出ていた 3 月期を除いた全ての月で前年比減となった。特に緊急事態宣言が発出された 4、5、1、2 月期は前年比 50% を下回るほど低い水準となっている。
- 地域別にみると、西北遠地域が前年比 47.4% と特に影響を受けている。これは新型コロナウイルス感染症の影響に加え、前年にラグビーワールドカップ 2019 大会の影響で西北遠地域の宿泊客数が増加していたことが原因と考えられる。

### 3 観光レクリエーション客数

- 観光レクリエーション客数は、前年度を 5,491 万人下回る 7,265 万人（前年度比 57.0%）となった。
- 分類別に見ると、「学ぶ（見る、体験する）」分野が前年度比 62.5%、「遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）」分野が前年度比 72.7%、「触れ合う（交流する）」分野が前年度比 12.7% となった。

（単位：千人）

項目	観光交流客数 (A+B)	宿泊客数 (A)	観光レクリエーション客数(B)			
			学ぶ	遊ぶ	触れ合う	
令和2年度 (a)	83,483	10,830	72,653	26,574	42,735	3,344
令和元年度 (b)	147,163	19,605	127,558	42,492	58,749	26,317
増減 (a-b)	▲ 63,681	▲ 8,775	▲ 54,906	▲ 15,918	▲ 16,014	▲ 22,973
前年度比 (a/b)	56.7%	55.2%	57.0%	62.5%	72.7%	12.7%

※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

### Ⅲ 観光交流客数の動向

#### 1 観光交流客数の推移

- ・ 観光交流客数は、昭和 63 年度までは海外旅行ブームが追い風となり、国内旅行にも拍車がかかって順調に増加し、昭和 63 年度に 1 億 4,148 万人となった。
- ・ 平成元年度には、統計上の基礎数値が料理等飲食税課税データから特別地方消費税の申告数値に変わったことや、伊東沖の海底噴火等の影響のため、1 億 2,006 万人と前年度に比べ 15.1%減少したものの、平成 3 年度には、湾岸戦争の影響で海外旅行が国内にシフトしたことなどから、観光交流客数は 1 億 3,116 万人、前年度比 5.1%増、宿泊客数は過去最高の 2,765 万人となった。
- ・ 平成 13 年度以降、観光交流客数は増加傾向にあったが、平成 22 年度に発生した東日本大震災の影響等で、平成 23 年度は減少した。
- ・ 平成 24 年度からは増加傾向が続き、平成 29 年度の観光交流客数は、過去最高の 1 億 5,648 万人となった。
- ・ 令和元年度は、12 月までは増加基調で推移していたが、1 月末以降に新型コロナウイルス感染症拡大による旅行需要減少の影響を受けた結果、観光交流客数は前年度比 4.1%減の 1 億 4,716 万人となった。
- ・ 令和 2 年度も、前年に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大等の影響を大きく受け、観光交流客数は前年度比 56.7%の 8,348 万人となった。

#### ① 観光交流客数 (②宿泊客数+③観光レクリエーション客数)

(単位：千人)

年 度	S63	H3	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全 県	141,482	131,162	138,081	144,968	147,935	149,342	152,941	156,482	153,416	147,163	83,483
伊 豆	73,441	63,771	38,814	40,013	42,307	44,494	45,251	47,366	47,032	44,382	23,374
富 士	13,092	14,677	31,214	32,428	32,741	33,104	32,834	33,259	33,680	31,838	23,679
駿 河	12,690	12,015	24,985	27,685	26,266	24,464	24,893	24,568	24,705	23,632	10,857
西駿河・奥大井	9,392	9,721	10,539	11,294	11,617	12,124	12,882	11,817	11,728	11,096	5,032
中東遠	15,164	13,713	14,870	14,886	15,350	15,774	16,347	17,011	16,360	15,818	9,821
西北遠	17,703	17,265	17,212	18,132	19,171	18,951	20,295	22,027	19,471	20,119	10,458
一括調査			448	531	484	431	439	434	439	278	261
指 数	100.0	92.7	97.6	102.5	104.6	105.6	108.1	110.6	108.4	104.0	59.0

#### ② 宿泊客数の推移

(単位：千人)

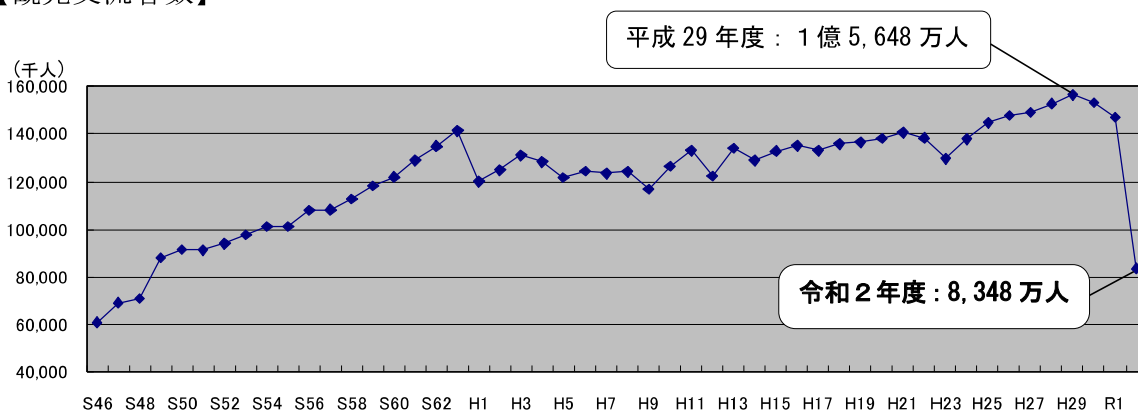
年 度	S63	H3	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全 県	26,725	27,653	17,903	18,220	18,810	19,876	19,433	19,805	19,968	19,605	10,830
伊 豆	18,857	19,935	10,398	10,516	10,917	11,348	11,253	11,441	11,347	10,773	5,893
富 士	1,381	1,358	1,754	1,912	1,942	1,997	1,855	1,928	2,155	2,237	1,309
駿 河	1,896	1,534	1,526	1,613	1,632	1,760	1,713	1,816	1,784	2,005	1,150
西駿河・奥大井	932	999	816	850	869	922	931	937	988	927	621
中東遠	1,018	1,151	974	986	1,014	1,094	1,156	1,178	1,180	1,150	666
西北遠	2,641	2,676	2,434	2,343	2,435	2,755	2,525	2,505	2,512	2,513	1,192
指 数	96.6	100.0	64.7	65.9	68.0	71.9	70.3	71.6	72.2	73.4	39.2

### ③ 観光レクリエーション客数の推移

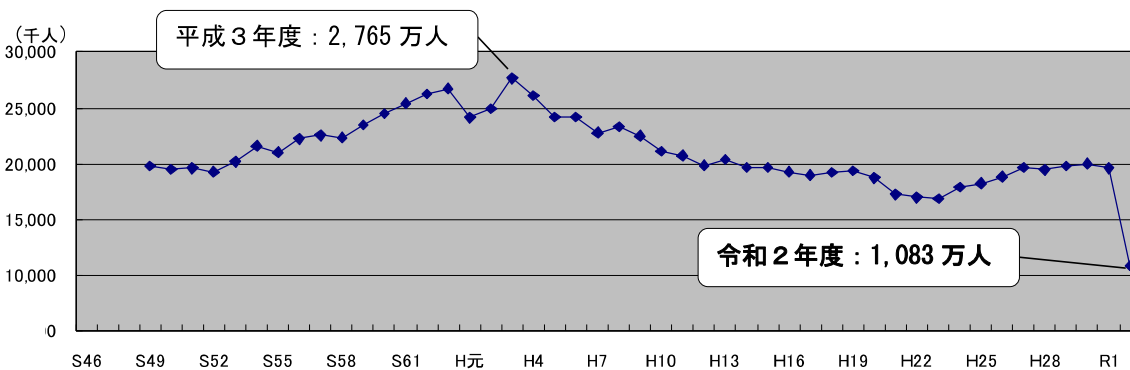
(単位：千人)

年 度	S63	H3	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全 県	71,254	82,991	120,179	126,748	129,126	129,465	133,508	136,678	133,447	127,558	72,653
伊 豆	27,065	32,784	28,415	29,497	31,390	33,146	33,998	35,925	35,685	33,609	17,481
富 士	8,563	11,102	29,460	30,516	30,800	31,107	30,980	31,331	31,524	29,601	22,371
駿 河	7,048	8,104	23,459	26,072	24,633	22,703	23,180	22,752	22,921	21,627	9,707
西駿河・奥大井	6,599	7,801	9,723	10,444	10,748	11,203	11,951	10,881	10,740	10,170	4,411
中東遠	11,584	11,013	13,896	13,900	14,336	14,680	15,191	15,833	15,180	14,668	9,155
西北遠	10,395	12,187	14,778	15,788	16,735	16,196	17,770	19,521	16,959	17,605	9,267
一括調査			448	531	484	431	439	434	439	278	261
指 数	100.0	116.5	168.7	177.9	181.2	181.7	187.4	191.8	187.3	179.0	102.0

#### 【観光交流客数】



#### 【宿泊客数】



#### (留意点)

- 平成 11 年度以前は「宿泊客数」と「日帰り(休憩)客数」に「観光レクリエーション客数」を加えたもので、平成 12 年度以降は「宿泊客数」と「観光レクリエーション客数」の合計である。  
なお、観光レクリエーション客数については、平成 10 年度に調査対象及び集計方法を変更した。
- 一括調査とは、全県で実施されたイベントへの入込客数を県が一括して調査したもの。  
平成 21 年度は「国民文化祭・しずおか 2009」(2,148 千人)、平成 22 年度は「第 64 回全国レクリエーション大会 IN 静岡」(28 千人)、平成 24 年度は「全国育樹祭」(30 千人)を含む。
- それぞれ 1 千人未満を四捨五入しているため、全県と各地域の計が一致しない場合がある。
- 「指数」欄は、観光交流客数と観光レクリエーション客数については昭和 63 年度を、宿泊客数については、平成 3 年度を 100 としている。

## 2 地域別の動向

### (1) 地域別の観光交流客数

(単位：千人)

項目	令和2年度			令和元年度			令和2年度／令和元年度		
	観光交流客数	宿泊客数	観光レクリエーション客数	観光交流客数	宿泊客数	観光レクリエーション客数	観光交流客数	宿泊客数	観光レクリエーション客数
県計	83,483	10,830	72,653	147,163	19,605	127,558	56.7%	55.2%	57.0%
伊豆地域	23,374 28.0%	5,893 54.4%	17,481 24.1%	44,382 30.2%	10,773 54.9%	33,609 26.3%	52.7%	54.7%	52.0%
富士地域	23,679 28.4%	1,309 12.1%	22,371 30.8%	31,838 21.6%	2,237 11.4%	29,601 23.2%	74.4%	58.5%	75.6%
駿河地域	10,857 13.0%	1,150 10.6%	9,707 13.4%	23,632 16.1%	2,005 10.2%	21,627 17.0%	45.9%	57.3%	44.9%
西駿河・ 奥大井地域	5,032 6.0%	621 5.7%	4,411 6.1%	11,096 7.5%	927 4.7%	10,170 8.0%	45.3%	67.0%	43.4%
中東遠地域	9,821 11.8%	666 6.1%	9,155 12.6%	15,818 10.7%	1,150 5.9%	14,668 11.5%	62.1%	57.9%	62.4%
西北遠地域	10,458 12.5%	1,192 11.0%	9,267 12.8%	20,119 13.7%	2,513 12.8%	17,605 13.8%	52.0%	47.4%	52.6%
一括調査	261 0.3%		261 0.4%	278 0.2%		278 0.2%	93.7%	—	93.7%

※端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

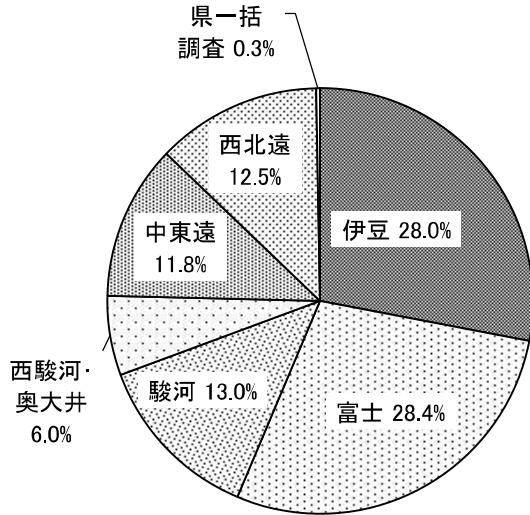
### (2) 地域別の動向

いずれの地域も新型コロナウイルス感染症の影響で宿泊客数、観光レクリエーション客数ともに大きく減少した。その中でも特に観光交流客数に及ぼした影響が大きかった観光地点（イベント含む）は下表のとおりである。

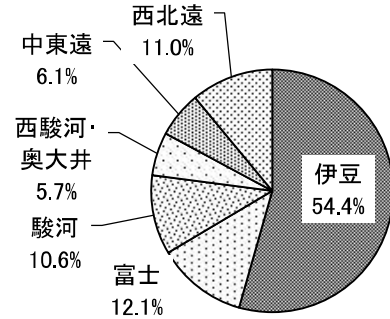
地域	前年比10万人以上減少した観光地点
伊豆	河津さくら祭り（河津町）、三島スカイウォーク（三島市）、道の駅伊豆ゲートウェイ函南（函南町）、沼津夏まつり・狩野川花火大会（沼津市）、伊東マリンタウン（伊東市）、浄蓮の滝観光センター（伊豆市）、伊豆の国パノラマパーク（伊豆の国市）、黒船祭（下田市）
富士	富士川楽座（富士市）、富士山世界遺産センター（富士宮市）、富士山交流センター（御殿場市）、ぐりんぱ（裾野市）
駿河	静岡まつり（静岡市）、大道芸ワールドカップ（静岡市）、清水みなと祭り（静岡市）、清水七夕まつり（静岡市）
西駿河・ 奥大井	焼津さかなセンター（焼津市）、富士山世界遺産センター（牧之原市）、藤枝蓮華寺池公園藤まつり（藤枝市）
中東遠	ふくろい遠州の花火（袋井市）、浜岡原子力館（御前崎市）、大東温泉シートピア（掛川市）
西北遠	浜松まつり（浜松市）、遠州はまきた飛竜まつり（浜松市）

### (3) 地域別の割合

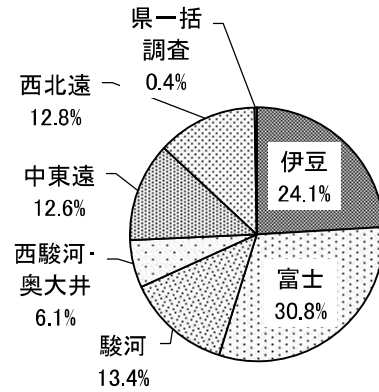
■ 観光交流客



■ 宿泊客

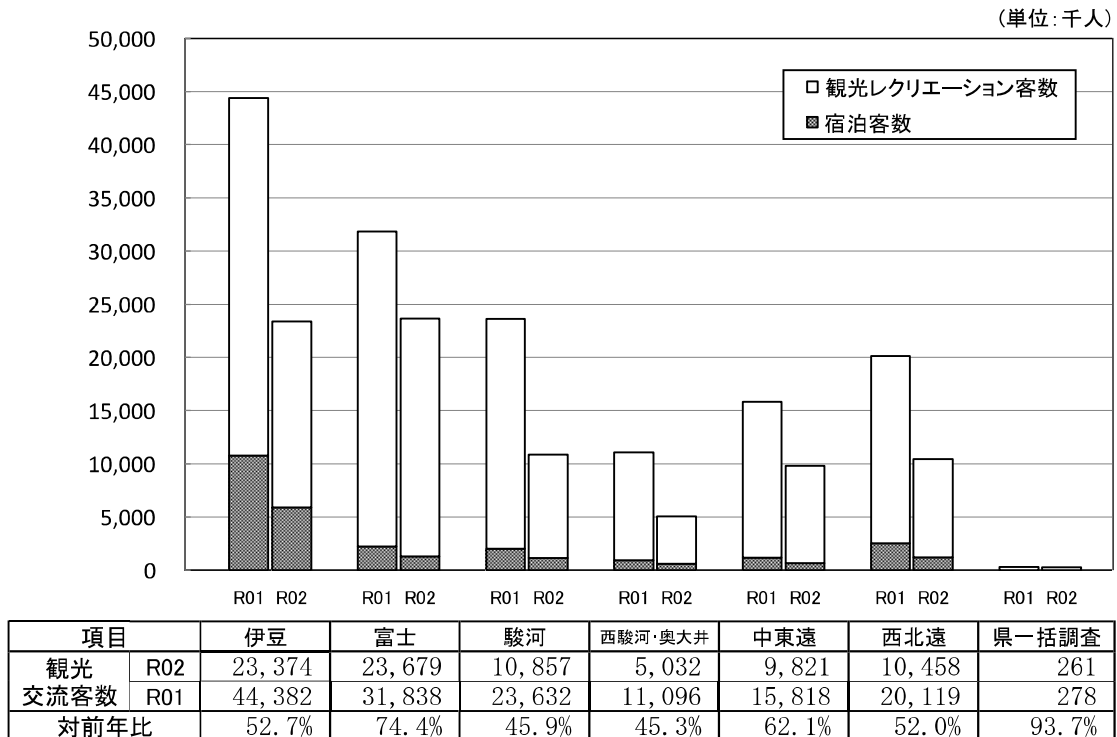


■ 観光レクリエーション客



※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

### (4) 地域別の増減



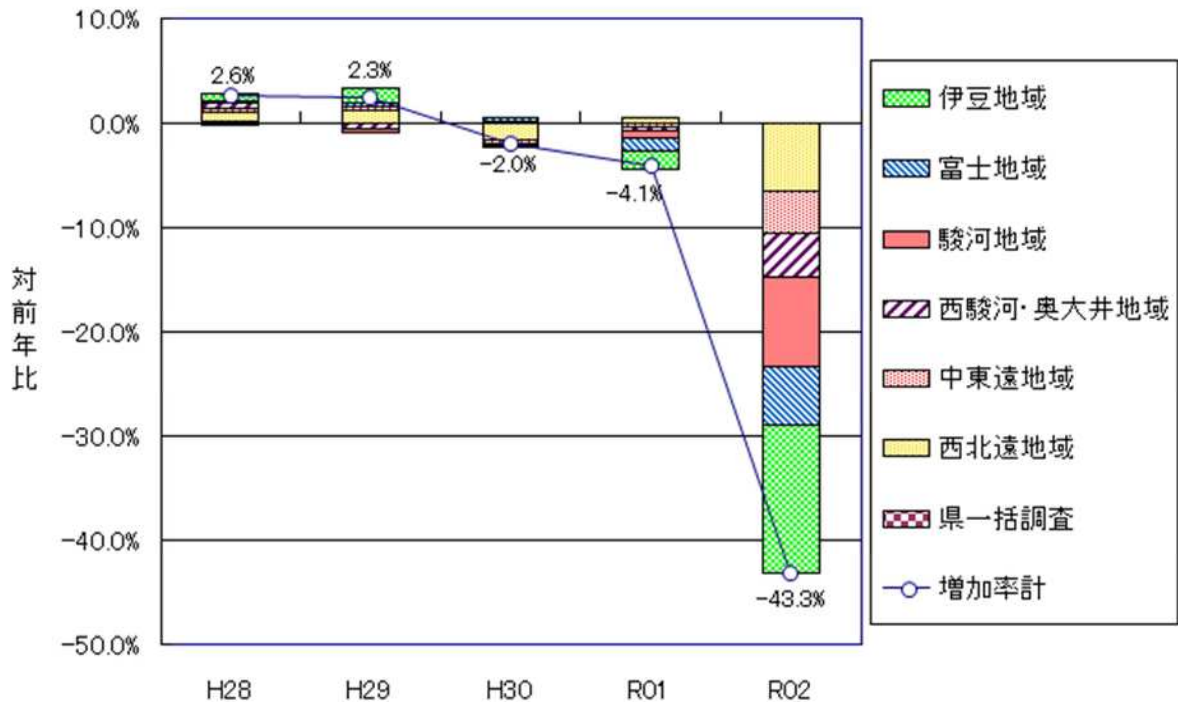
※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

(5) 過去5年間の対象年度増加率における地域別寄与度\*

※全体の増減に対し、各地域がどの程度影響を与えたかを示す指標であり、各地域の寄与度を合計すると全体の対前年度増加率になる。

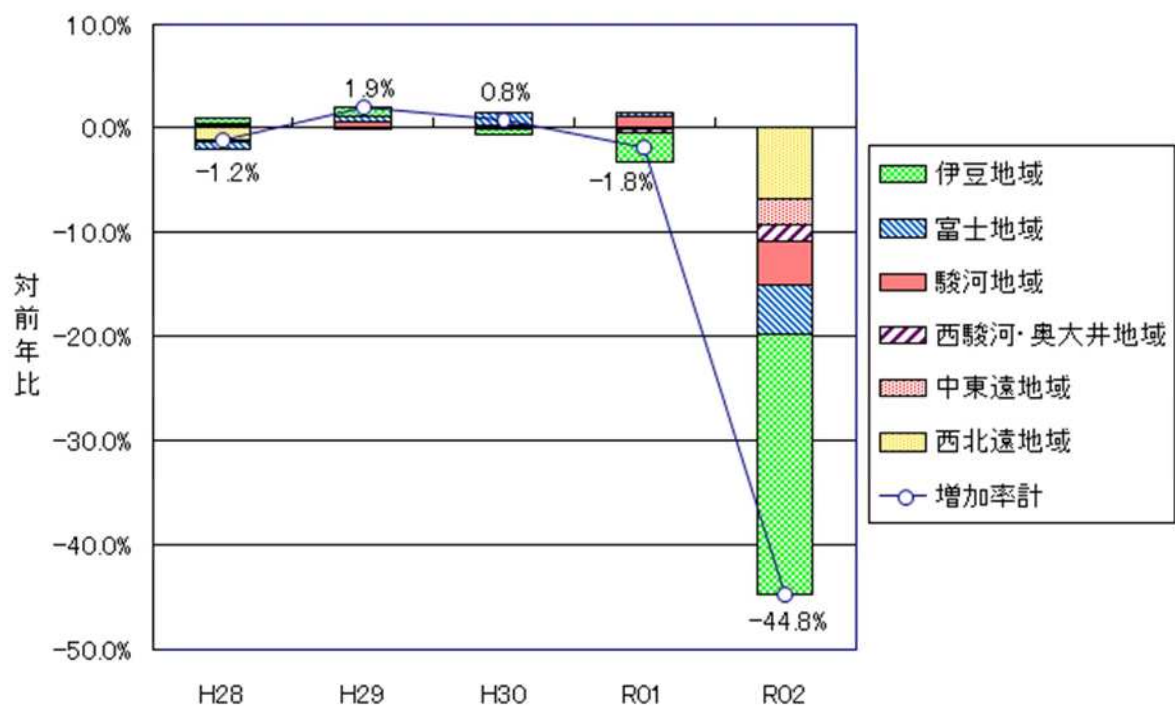
① 観光交流客数

令和2年度の増加率は▲43.3%で令和元年度からさらに大幅に減少した。地域別で見ると、伊豆地域と駿河地域で特に大きく減少した。



② 宿泊客数

令和2年度の増加率は▲44.8%で令和元年度からさらに大幅に減少した。地域別で見ると、伊豆地域と西北遠地域で特に大きく減少した。

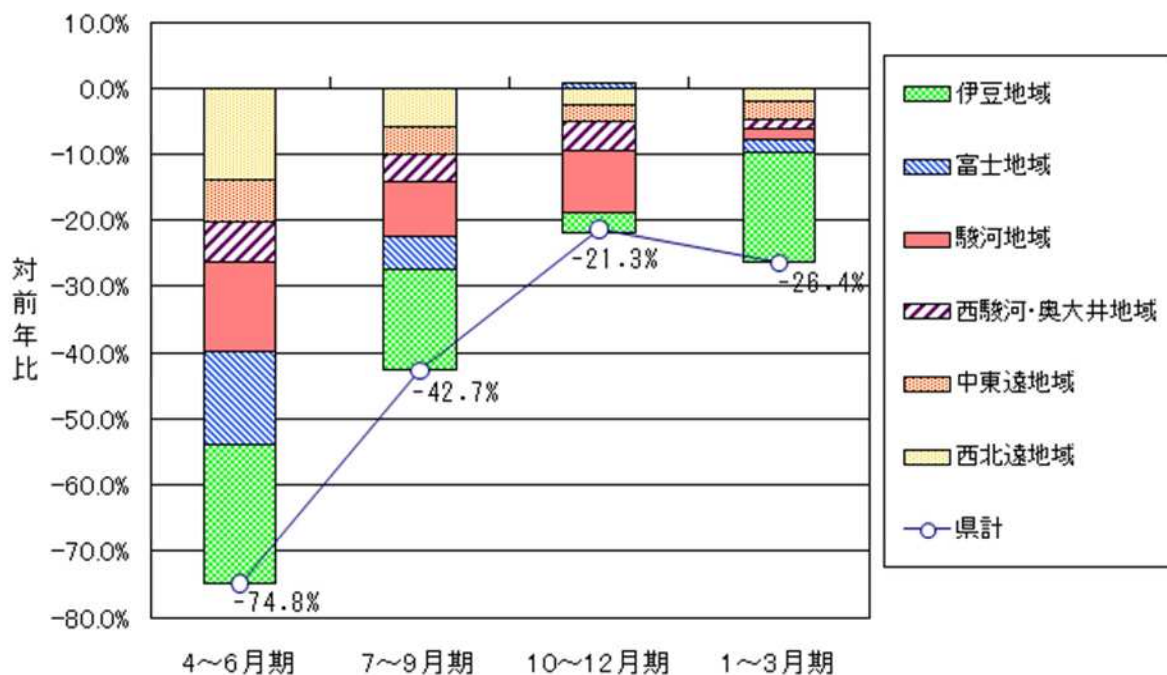




(6) 令和2年度四半期別観光交流客数等の前年度比と地域の寄与度

① 観光交流客数

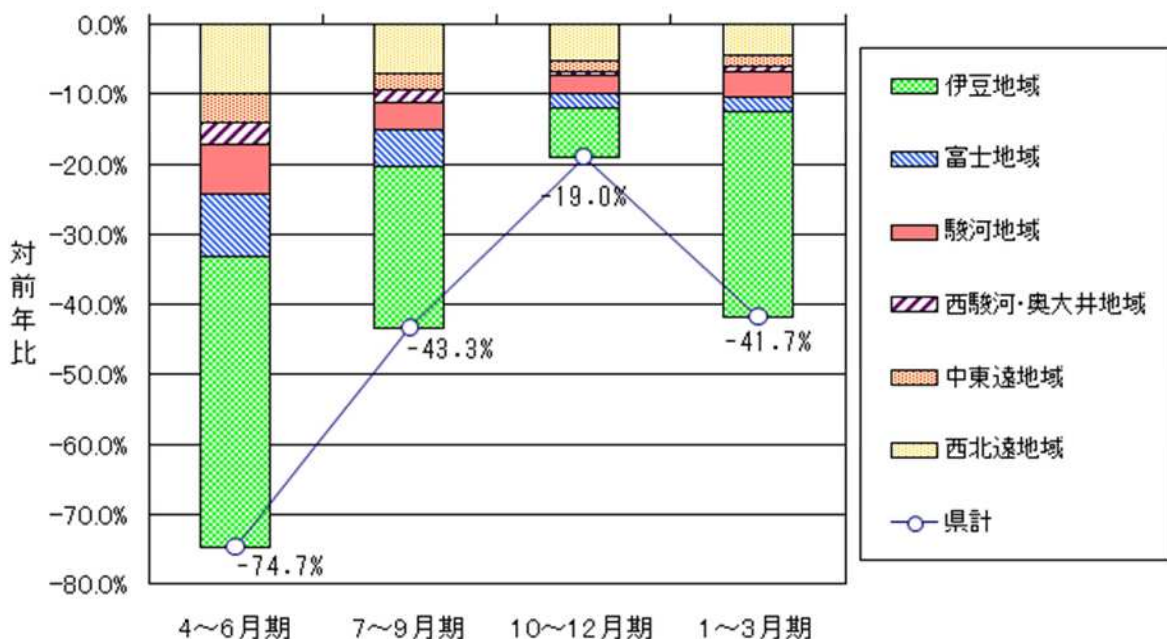
令和2年度は、4～6月期に最も大きく減少し、10～12月期にかけて回復している。地域別にみると全体的に回復傾向にあるものの、伊豆地域のみ1～3月期に大きく減少していることがわかる（河津桜まつりの中止が大きく影響している）。



※県一括調査は年間で一括して計上しているため、含まれていない。

② 宿泊客数

全体の推移は、観光交流客数と同じ傾向にあるものの、地域別でみると観光交流客数の推移と比べて伊豆地域の減少が特に大きいことがわかる。



## 地域別形態別観光交流客数

(単位：人)

地域	項目	観光交流客数 (A+B)	宿泊客数 (A)	観光レクリエーション客数 (B)			
				学ぶ	遊ぶ	触れ合う	
伊豆	令和2年度	23,374,310	5,893,248	17,481,062	7,909,196	8,912,248	659,618
	令和元年度	44,382,144	10,772,668	33,609,476	14,549,831	14,041,046	5,018,599
	前年度比	52.7%	54.7%	52.0%	54.4%	63.5%	13.1%
	シェア(構成比)	28.0%	54.4%	24.1%	29.8%	20.9%	19.7%
富士	令和2年度	23,679,264	1,308,603	22,370,661	5,020,039	17,109,897	240,725
	令和元年度	31,838,158	2,237,068	29,601,090	6,988,241	20,394,761	2,218,088
	前年度比	74.4%	58.5%	75.6%	71.8%	83.9%	10.9%
	シェア(構成比)	28.4%	12.1%	30.8%	18.9%	40.0%	7.2%
駿河	令和2年度	10,856,718	1,149,667	9,707,051	4,083,939	4,449,478	1,173,634
	令和元年度	23,631,790	2,005,175	21,626,615	6,226,275	6,748,719	8,651,621
	前年度比	45.9%	57.3%	44.9%	65.6%	65.9%	13.6%
	シェア(構成比)	13.0%	10.6%	13.4%	15.4%	10.4%	35.1%
西駿河・ 奥大井	令和2年度	5,032,103	621,145	4,410,958	1,139,669	3,128,873	142,416
	令和元年度	11,096,160	926,502	10,169,658	1,739,566	6,119,113	2,310,979
	前年度比	45.3%	67.0%	43.4%	65.5%	51.1%	6.2%
	シェア(構成比)	6.0%	5.7%	6.1%	4.3%	7.3%	4.3%
中東遠	令和2年度	9,820,944	665,573	9,155,371	4,307,970	4,304,598	542,803
	令和元年度	15,818,097	1,150,173	14,667,924	6,640,632	4,917,267	3,110,025
	前年度比	62.1%	57.9%	62.4%	64.9%	87.5%	17.5%
	シェア(構成比)	11.8%	6.1%	12.6%	16.2%	10.1%	16.2%
西北遠	令和2年度	10,458,380	1,191,700	9,266,680	4,113,160	4,568,665	584,855
	令和元年度	20,118,531	2,513,214	17,605,317	6,347,618	6,249,669	5,008,030
	前年度比	52.0%	47.4%	52.6%	64.8%	73.1%	11.7%
	シェア(構成比)	12.5%	11.0%	12.8%	15.5%	10.7%	17.5%
県一括調査	令和2年度	260,802		260,802	0	260,802	0
	令和元年度	278,234		278,234	0	278,234	0
	前年度比	93.7%		93.7%		93.7%	
	シェア(構成比)	0.3%		0.4%	0.0%	0.6%	0.0%
合計	令和2年度	83,482,521	10,829,936	72,652,585	26,573,973	42,734,561	3,344,051
	令和元年度	147,163,114	19,604,800	127,558,314	42,492,163	58,748,809	26,317,342
	前年度比	56.7%	55.2%	57.0%	62.5%	72.7%	12.7%
	シェア(構成比)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

## 市町別観光交流客数

(単位：人)

市町名	観光交流客数			宿泊客数			観光レクリエーション客数		
	令和2年度	令和元年度	前年度比	令和2年度	令和元年度	前年度比	令和2年度	令和元年度	前年度比
県計	83,482,521	147,163,114	56.7%	10,829,936	19,604,800	55.2%	72,652,585	127,558,314	57.0%
県一括調査	260,802	278,234	93.7%				260,802	278,234	93.7%
市町調査	83,221,719	146,884,880	56.7%	10,829,936	19,604,800	55.2%	72,391,783	127,280,080	56.9%
<b>伊豆地域計</b>	<b>23,374,310</b>	<b>44,382,144</b>	<b>52.7%</b>	<b>5,893,248</b>	<b>10,772,668</b>	<b>54.7%</b>	<b>17,481,062</b>	<b>33,609,476</b>	<b>52.0%</b>
沼津市	2,018,583	4,363,178	46.3%	472,136	835,128	56.5%	1,546,447	3,528,050	43.8%
熱海市	3,305,446	6,878,272	48.1%	1,491,441	3,002,800	49.7%	1,814,005	3,875,472	46.8%
三島市	3,394,829	7,144,151	47.5%	266,319	373,006	71.4%	3,128,510	6,771,145	46.2%
伊東市	6,412,634	10,875,224	59.0%	1,529,000	2,712,800	56.4%	4,883,634	8,162,424	59.8%
下田市	1,101,369	2,560,477	43.0%	586,487	953,831	61.5%	514,882	1,606,646	32.0%
伊豆市	2,066,725	2,920,852	70.8%	433,929	693,576	62.6%	1,632,796	2,227,276	73.3%
伊豆の国市	921,232	1,935,245	47.6%	318,144	662,040	48.1%	603,088	1,273,205	47.4%
東伊豆町	873,527	1,453,505	60.1%	408,874	735,410	55.6%	464,653	718,095	64.7%
河津町	353,348	1,149,169	30.7%	93,436	163,478	57.2%	259,912	985,691	26.4%
南伊豆町	577,735	938,361	61.6%	98,357	171,099	57.5%	479,378	767,262	62.5%
松崎町	124,477	327,650	38.0%	38,296	87,329	43.9%	86,181	240,321	35.9%
西伊豆町	345,546	670,093	51.6%	124,461	231,658	53.7%	221,085	438,435	50.4%
函南町	1,570,959	2,643,298	59.4%	14,468	121,513	11.9%	1,556,491	2,521,785	61.7%
清水町	307,900	522,669	58.9%	17,900	29,000	61.7%	290,000	493,669	58.7%
<b>富士地域計</b>	<b>23,679,264</b>	<b>31,838,158</b>	<b>74.4%</b>	<b>1,308,603</b>	<b>2,237,068</b>	<b>58.5%</b>	<b>22,370,661</b>	<b>29,601,090</b>	<b>75.6%</b>
富士宮市	3,284,416	5,519,323	59.5%	157,076	282,134	55.7%	3,127,340	5,237,189	59.7%
富士市	5,097,972	6,585,477	77.4%	385,135	551,420	69.8%	4,712,837	6,034,057	78.1%
御殿場市	10,290,095	13,103,494	78.5%	656,655	1,012,940	64.8%	9,633,440	12,090,554	79.7%
裾野市	1,212,132	2,188,990	55.4%	75,939	159,725	47.5%	1,136,193	2,029,265	56.0%
長泉町	216,506	360,739	60.0%	8,082	12,072	66.9%	208,424	348,667	59.8%
小山町	3,578,143	4,080,135	87.7%	25,716	218,777	11.8%	3,552,427	3,861,358	92.0%
<b>駿河地域計</b>	<b>10,856,718</b>	<b>23,631,790</b>	<b>45.9%</b>	<b>1,149,667</b>	<b>2,005,175</b>	<b>57.3%</b>	<b>9,707,051</b>	<b>21,626,615</b>	<b>44.9%</b>
静岡市	10,856,718	23,631,790	45.9%	1,149,667	2,005,175	57.3%	9,707,051	21,626,615	44.9%
<b>西駿河・奥大井地域計</b>	<b>5,032,103</b>	<b>11,096,160</b>	<b>45.3%</b>	<b>621,145</b>	<b>926,502</b>	<b>67.0%</b>	<b>4,410,958</b>	<b>10,169,658</b>	<b>43.4%</b>
烏田市	1,510,933	1,966,063	76.9%	165,454	193,422	85.5%	1,345,479	1,772,641	75.9%
焼津市	1,380,561	3,806,293	36.3%	234,875	417,518	56.3%	1,145,686	3,388,775	33.8%
藤枝市	1,071,664	2,527,793	42.4%	171,987	232,018	74.1%	899,677	2,295,775	39.2%
牧之原市	731,396	2,216,352	33.0%	9,393	21,801	43.1%	722,003	2,194,551	32.9%
吉田町	144,909	286,094	50.7%	18,573	26,168	71.0%	126,336	259,926	48.6%
川根本町	192,640	293,565	65.6%	20,863	35,575	58.6%	171,777	257,990	66.6%
<b>中東遠地域計</b>	<b>9,820,944</b>	<b>15,818,097</b>	<b>62.1%</b>	<b>665,573</b>	<b>1,150,173</b>	<b>57.9%</b>	<b>9,155,371</b>	<b>14,667,924</b>	<b>62.4%</b>
磐田市	2,270,509	3,661,087	62.0%	119,169	206,757	57.6%	2,151,340	3,454,330	62.3%
掛川市	2,768,455	3,532,157	78.4%	337,785	592,870	57.0%	2,430,670	2,939,287	82.7%
袋井市	2,403,127	4,783,683	50.2%	57,643	67,585	85.3%	2,345,484	4,716,098	49.7%
御前崎市	1,427,837	2,287,332	62.4%	88,455	181,094	48.8%	1,339,382	2,106,238	63.6%
菊川市	195,102	326,838	59.7%	59,187	97,142	60.9%	135,915	229,696	59.2%
森町	755,914	1,227,000	61.6%	3,334	4,725	70.6%	752,580	1,222,275	61.6%
<b>西北遠地域計</b>	<b>10,458,380</b>	<b>20,118,531</b>	<b>52.0%</b>	<b>1,191,700</b>	<b>2,513,214</b>	<b>47.4%</b>	<b>9,266,680</b>	<b>17,605,317</b>	<b>52.6%</b>
浜松市	9,940,580	19,441,232	51.1%	1,093,310	2,353,617	46.5%	8,847,270	17,087,615	51.8%
湖西市	517,800	677,299	76.5%	98,390	159,597	61.6%	419,410	517,702	81.0%

※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

### 3 宿泊客数の状況

令和2年度の宿泊客数は、前年度を877万人下回る1,083万人（前年度比55.2%）となった。

地域別に見ると、新型コロナウイルスの影響で全ての地域で減少している中、西北遠地域が前年度比47.4%と最も影響を受けた。これは前年度にラグビーワールドカップ2019静岡大会により宿泊客数が増加していることも減少に拍車をかけたと考えられる。

#### ① 地域別宿泊客数の比較

（単位：千人）

項目	伊豆	富士	駿河	西駿河・奥大井	中東遠	西北遠	合計
令和2年度	5,893	1,309	1,150	621	666	1,192	10,830
令和元年度	10,773	2,237	2,005	927	1,150	2,513	19,605
増減	▲4,879	▲928	▲856	▲305	▲485	▲1,322	▲8,775
前年度比	54.7%	58.5%	57.3%	67.0%	57.9%	47.4%	55.2%

※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

#### ② 月別宿泊客数の比較

（単位：千人）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	365	307	550	872	1,393	1,097	1,243	1,441	1,203	646	649	1,065	10,830
令和元年度	1,700	1,682	1,447	1,774	2,593	1,562	1,458	1,706	1,632	1,526	1,413	1,114	19,605
増減	▲1,336	▲1,375	▲897	▲902	▲1,200	▲464	▲215	▲265	▲429	▲879	▲764	▲48	▲8,775
前年度比	21.4%	18.2%	38.0%	49.1%	53.7%	70.3%	85.3%	84.5%	73.7%	42.4%	45.9%	95.7%	55.2%

※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

#### 4 観光レクリエーション客数の状況

##### (1) 概要

令和2年度の観光レクリエーション客数は、7,265万人で、前年度と比べて5,491万人の減少となった。

前年度と比較すると、「学ぶ」は1,592万人の減少、「遊ぶ」は1,601万人の減少、「触れ合う」は2,297万人の減少であった。

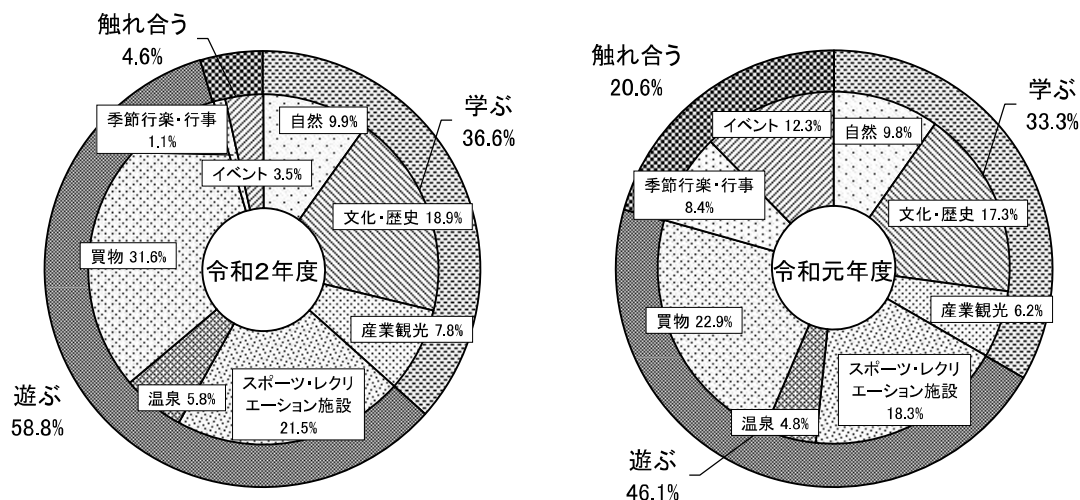
##### 観光レクリエーション客数の増減及び前年度比

(単位:千人)

項目		令和2年度 (a)	令和元年度 (b)	増減 (a-b)	前年度比 (a/b)
学ぶ (見る・体験する)	自然	7,181	12,491	▲ 5,310	57.5%
	文化・歴史	13,725	22,125	▲ 8,400	62.0%
	産業観光	5,669	7,877	▲ 2,208	72.0%
	小計	26,574	42,492	▲ 15,918	62.5%
遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	スポーツ・レクリエーション施設	15,596	23,333	▲ 7,737	66.8%
	温泉	4,204	6,172	▲ 1,968	68.1%
	買物	22,934	29,244	▲ 6,310	78.4%
	小計	42,735	58,749	▲ 16,014	72.7%
触れ合う (交流する)	季節行楽・行事	788	10,656	▲ 9,868	7.4%
	イベント	2,556	15,661	▲ 13,105	16.3%
	小計	3,344	26,317	▲ 22,973	12.7%
合計		72,653	127,558	▲ 54,906	57.0%

※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

##### 観光レクリエーション客数の構成比

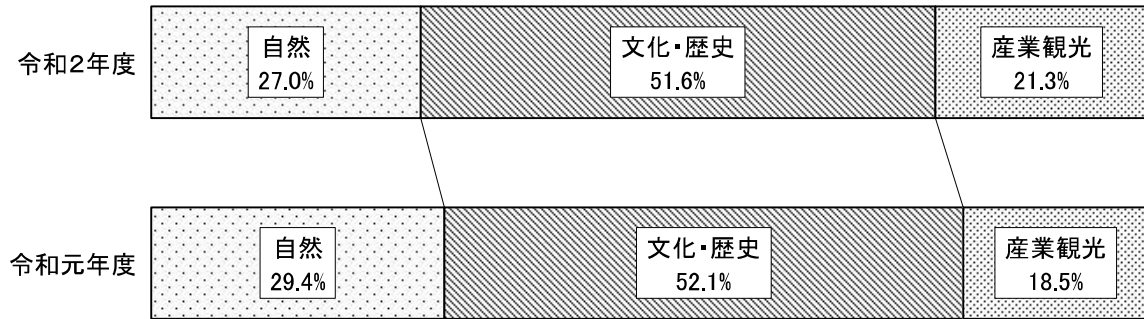


※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

(2) 大分類別の状況

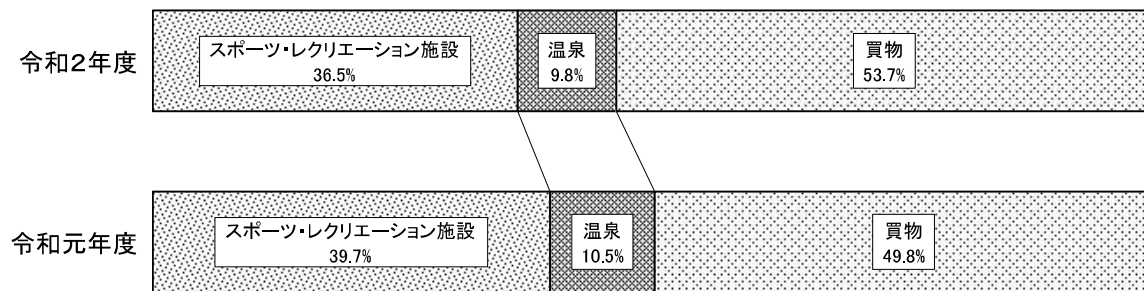
① 学ぶ（見る、体験する）

2,657万人、前年度比62.5%



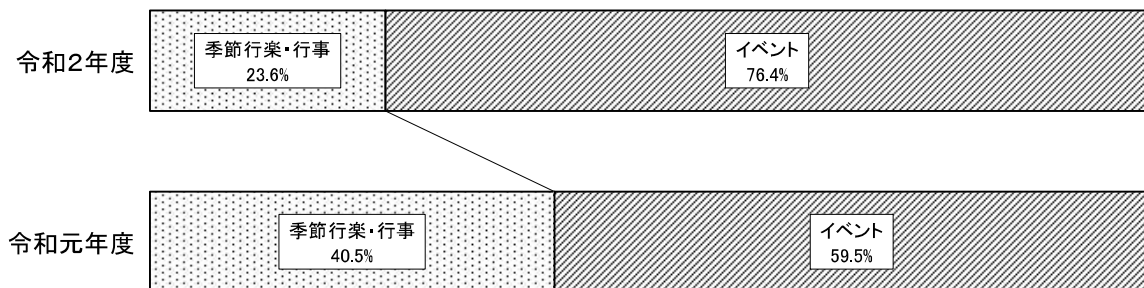
② 遊ぶ（楽しむ、リフレッシュする）

4,273万人、前年度比72.7%



③ 触れ合う（交流する）

334万人、前年度比12.7%



※端数処理の関係で、合計等が一致しない場合がある。

分類別観光レクリエーション客数

(単位：人)

大分類	中分類	コード	名称	令和2年度計	令和元年度計	前年度比	構成比
学ぶ (見る・体験する)	自然	101	山岳	6,138	171,486	3.6%	0.01%
		102	富士登山	0	227,422	0.0%	0.00%
		103	高原	17,264	27,182	63.5%	0.02%
		104	湖沼	61,294	183,604	33.4%	0.08%
		105	河川景観	809,018	1,443,903	56.0%	1.11%
		106	海岸景観	1,895,243	3,032,794	62.5%	2.61%
		107	特殊地形	157,813	306,476	51.5%	0.22%
		110	自然学習・体験施設	665,552	1,223,004	54.4%	0.92%
		120	その他景勝地	3,568,497	5,875,195	60.7%	4.91%
		小計		7,180,819	12,491,066	57.5%	9.88%
	文化・歴史	121	城郭	429,682	934,140	46.0%	0.59%
		122	神社・仏閣	6,361,763	9,911,004	64.2%	8.76%
		123	庭園	477,454	806,763	59.2%	0.66%
		124	街並み	0	46,000	0.0%	0.00%
		125	旧街道	19,017	24,382	78.0%	0.03%
		126	史跡	244,933	509,028	48.1%	0.34%
		127	博物館	1,395,431	2,855,070	48.9%	1.92%
		128	美術館	880,434	1,433,505	61.4%	1.21%
		129	動・植物園	2,413,698	3,538,232	68.2%	3.32%
		130	水族館	430,391	714,354	60.2%	0.59%
		140	その他建造物	1,071,803	1,352,065	79.3%	1.48%
		小計		13,724,606	22,124,543	62.0%	18.89%
	産業観光	141	観光農林業	346,581	233,131	148.7%	0.48%
		142	みかん狩り	41,765	73,912	56.5%	0.06%
		143	いちご狩り	102,598	320,722	32.0%	0.14%
		144	観光牧場	298,065	338,691	88.0%	0.41%
		145	観光漁業	171,582	186,578	92.0%	0.24%
		146	潮干狩り	86,600	112,300	77.1%	0.12%
		147	伝統工芸	128,659	300,898	42.8%	0.18%
		160	その他の産業観光施設	4,492,698	6,310,322	71.2%	6.18%
		小計		5,668,548	7,876,554	72.0%	7.80%
	小計			26,573,973	42,492,163	62.5%	36.58%
	遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	スポーツ レクリエーション施設	201	ゴルフ場	3,362,612	3,451,907	97.4%
202			スキー場	101,590	161,923	62.7%	0.14%
203			テニス場	301,597	374,260	80.6%	0.42%
204			プール施設	753,040	1,324,226	56.9%	1.04%
207			ハイキングコース	86,309	83,249	103.7%	0.12%
208			キャンプ場	790,920	852,476	92.8%	1.09%
209			自然歩道	131,000	240,000	54.6%	0.18%
210			海水浴場	524,142	1,378,556	38.0%	0.72%
211			マリナー・ヨットハーバー	35,700	35,700	100.0%	0.05%
212			スキューバダイビング施設	95,306	129,581	73.5%	0.13%
213			海釣り	441,879	445,781	99.1%	0.61%
214			川釣り	295,324	332,073	88.9%	0.41%
215			ウォークラリー	0	25,899	0.0%	0.00%
216			公園	2,923,368	3,886,548	75.2%	4.02%
217			レジャーランド・テーマパーク	2,260,851	3,349,385	67.5%	3.11%
218		複合的スポーツリゾート施設	249,709	462,686	54.0%	0.34%	
250		その他スポーツ・レクリエーション施設	3,242,684	6,798,892	47.7%	4.46%	
		小計		15,596,031	23,333,142	66.8%	21.47%
温泉		251	温泉入浴施設	4,105,184	5,994,294	68.5%	5.65%
		252	温泉以外の入浴施設	98,873	177,306	55.8%	0.14%
		小計		4,204,057	6,171,600	68.1%	5.79%
買物		261	ショッピング店・ショッピング街	11,050,439	12,846,299	86.0%	15.21%
		262	朝市・市場	2,327,395	3,137,654	74.2%	3.20%
		263	郷土料理・レストラン	864,825	1,540,891	56.1%	1.19%
		264	複合商業施設	8,691,814	11,719,223	74.2%	11.96%
	小計		22,934,473	29,244,067	78.4%	31.57%	
小計			42,734,561	58,748,809	72.7%	58.82%	
触れ合う (交流する)	季節行楽・行事	301	行・祭事・郷土芸能	292,338	6,167,143	4.7%	0.40%
		302	花火大会	169,527	2,372,067	7.1%	0.23%
		304	花見	326,303	2,116,847	15.4%	0.45%
		小計		788,168	10,656,057	7.4%	1.08%
	イベント	322	コンベンション	224,751	949,706	23.7%	0.31%
		323	スポーツ観戦	1,094,198	2,551,330	42.9%	1.51%
		324	音楽・演劇鑑賞	456,194	1,818,215	25.1%	0.63%
		325	フリーマーケット	10,870	58,850	18.5%	0.01%
		350	その他イベント	769,870	10,283,184	7.5%	1.06%
	小計		2,555,883	15,661,285	16.3%	3.52%	
小計			3,344,051	26,317,342	12.7%	4.60%	
合計			72,652,585	127,558,314	57.0%	100.00%	

※触れ合う(交流する)内において、分類の見直しを行った影響により、昨年度公表の内訳と一致しない箇所がある。

(3) 主要行祭事等の状況

行・祭事・郷土芸能

(単位：人)

昨年 順位	市町名	名称	令和2年度	令和元年度
1	浜松市	浜松まつり	中止	2,097,000
2	静岡市	静岡まつり	中止	1,000,000
3	三島市	三嶋大祭り	中止	370,000
4	藤枝市	藤枝大祭り	3年に1回開催	255,000
5	下田市	黒船祭	中止	217,400
6	富士市	毘沙門天大祭	中止	212,000
7	富士市	吉原祇園祭	中止	180,000
8	熱海市	来宮神社初詣	70,000	150,000
8	下田市	下田太鼓まつり	中止	150,000
10	浜松市	遠州はまきた飛竜まつり	中止	110,000

花火大会

(単位：人)

昨年 順位	市町名	名称	令和2年度	令和元年度
1	袋井市	ふくろい遠州の花火	中止	400,000
2	熱海市	熱海海上花火大会	105,400	356,000
3	伊東市	按針祭花火大会	中止	316,000
4	沼津市	沼津夏まつり・狩野川花火大会	中止	300,000
5	焼津市	焼津海上花火大会	中止	240,000
6	藤枝市	藤枝花火大会	中止	170,000
7	浜松市	鹿島の花火	中止	90,000
8	伊豆市	土肥サマーフェスティバル	中止	40,000
8	浜松市	館山寺花火大会	中止	40,000
8	浜松市	三ヶ日花火大会	中止	40,000

※ 平成29年度より「按針祭海の花火大会」、「按針祭松川灯籠流し・花火大会」  
「按針祭太鼓合戦・花火大会」を合わせて「按針祭花火大会」と記載する。

花見

(単位：人)

昨年 順位	市町名	名称	令和2年度	令和元年度
1	河津町	河津桜まつり	中止	522,862
2	藤枝市	藤枝蓮華寺池公園藤まつり	中止	250,000
3	下田市	水仙まつり	78,000	174,000
4	南伊豆町	みなみの桜と菜の花まつり	42,229	161,000
5	下田市	あじさい祭	中止	154,200
6	熱海市	熱海梅園梅まつり	44,693	127,238
7	松崎町	田んぼをつかった花畑	中止	83,804
8	熱海市	あたま桜糸川桜まつり	18,429	57,053
9	藤枝市	金比羅山・瀬戸川桜まつり	中止	54,000
10	伊豆市	修善寺もみじまつり	37,831	45,567

その他イベント

(単位：人)

順位	市町名	名称	令和2年度	令和元年度
1	静岡市	大道芸ワールドカップ	中止	1,720,000
2	静岡市	清水みなと祭り	中止	620,000
3	静岡市	清水七夕まつり	中止	610,700
4	静岡市	シズオカ×カンヌウィーク	中止	173,000
5	静岡市	シズオカ・サンバカーニバル	中止	135,000
6	静岡市	静岡ホビーショー	中止	88,200
7	浜松市	家康楽市	中止	83,000
8	御殿場市	夏祭り歩行者天国(御殿場市)	中止	78,500
9	静岡市	産業フェアしずおか	14,800	77,800
10	富士市	あっぱれ富士	中止	65,000

○ 今年度は多くの行祭事が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため、昨年ベスト10になった主要行祭事の開催状況を紹介します。



## 5 参考

### (1) 主な繁忙期における県内主要観光施設等の入込状況

#### ① ゴールデンウィーク

- ・ 4月29日から5月6日までの県内主要観光施設の入込客数は、前年比0.2%となった。
- ・ 主要7イベントの入込客数は前年比0.1%となった。
- ・ 観光施設、宿泊施設は緊急事態宣言の営業で休館（休業）、調査を行った主要イベントも7つのうち6つが中止、1つは規模縮小となった。

#### ② 夏季期間

- ・ 7、8月の海水浴場の入込客数は前年比38.2%となった。
- ・ 地域別にみると、伊豆地域以外の海水浴場は全て開設を中止しており、伊豆地域においても沼津市、西伊豆町、河津町で一部開設を中止した。
- ・ 伊豆地域内において開設していた海水浴場の入込客数は軒並み前年比大幅減となっている。

#### ③ 年末年始

- ・ 12月29日から1月3日までの県内主要観光施設の入込客数は、前年比55.7%と大きく減少した。
- ・ 宿泊入込状況は、ほぼすべての地域において前年比で大きく減少した。
- ・ 各日別の傾向を見ると、期間中70%未満となった地域がほとんどだった。12月中旬以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりGoToトラベル事業の一時停止の措置がされたことで、宿泊予約キャンセルが激増したことが原因である。

## 市町別海水浴客数

(単位：人)

市町名	令和2年度			令和元年度計	前年度比
	7月	8月	計		
<b>県計</b>	<b>43,298</b>	<b>456,018</b>	<b>499,316</b>	<b>1,306,865</b>	<b>38.2%</b>
沼津市	0	24,916	24,916	117,370	21.2%
熱海市	12,339	102,625	114,964	163,301	70.4%
伊東市	3,878	34,333	38,211	87,987	43.4%
下田市	15,390	169,410	184,800	413,310	44.7%
伊豆市	0	35,150	35,150	64,800	54.2%
東伊豆町	4,025	11,520	15,545	15,545	100.0%
河津町	0	0	0	29,047	0.0%
南伊豆町	4,142	27,790	31,932	51,133	62.4%
松崎町	2,853	31,160	34,013	47,042	72.3%
西伊豆町	671	19,114	19,785	30,570	64.7%
静岡市	0	0	0	9,395	0.0%
焼津市	0	0	0	10,450	0.0%
御前崎市	0	0	0	38,000	0.0%
牧之原市	0	0	0	197,000	0.0%
浜松市	0	0	0	17,347	0.0%
湖西市	0	0	0	14,568	0.0%

※客数が1,000人以下の海水浴場も含める等、観光レクリエーション客数とは異なる基準で集計している。

そのため、観光レクリエーション客数の分類「海水浴場」とは数値が異なる。

## (2) 登山口別富士登山者数

(単位：人)

登山口名	令和2年度計	令和元年度計	前年度比
<b>県計</b>	<b>0</b>	<b>85,677</b>	<b>0.0%</b>
富士宮口	0	53,232	0.0%
御殿場口	0	12,230	0.0%
須走口	0	20,215	0.0%

※環境省が8合目付近の赤外線カウンターにより集計した数値。

※令和2年度は富士山を開山しなかったため、調査自体を行っていない。

そのため、便宜的に登山者数を0人として掲載している。

## IV 県内旅行消費額

### 1 県内旅行消費単価

県内旅行消費単価は、「令和2年度 静岡県における観光の流動実態と満足度調査」から、以下のとおりとなっている。

前年度と比べると、県内客、県外客ともに宿泊費が大きく増加している。これは、本県の「今こそ！しずおか！！元気旅！！」事業や観光庁のGoTo トラベル事業で宿泊費が助成されたことによると考えられる。一方で、交通費は日帰りが増加し、宿泊で減少しており、県境移動の自粛等の影響が見られる。全体の単価は136円増の17,394円であった。

(単位:円)

費目	令和2年度					令和元年度					
	全体	日帰り客		宿泊客		全体	日帰り客		宿泊客		
		県内客	県外客	県内客	県外客		県内客	県外客	県内客	県外客	
県内旅行消費額単価	17,394	3,561	11,201	21,946	32,867	17,258	3,498	9,060	22,195	31,520	
費目別内訳	交通費	3,172	830	3,501	2,199	6,158	3,965	682	2,981	2,536	7,182
	宿泊費	7,241	-	-	12,825	16,140	6,205	-	-	11,451	13,372
	飲食費	2,765	1,086	2,045	3,067	4,861	2,728	903	1,714	3,425	4,581
	土産品・買い物代	3,341	1,291	5,183	2,720	4,169	3,445	1,505	3,893	3,462	4,904
	入場料・施設利用料	718	338	439	804	1,293	769	332	407	1,091	1,253
	その他	157	16	34	332	246	146	76	64	231	228

(出典:令和2年度 静岡県における観光の流動実態と満足度調査)

### 2 県内旅行消費額

県内旅行消費単価に旅行客数(実人数)を乗じて推計した県内旅行消費額は、前年度の7,057億円を約2,721億円下回る4,336億円となった。

費目別で見ると、土産品・買い物代が1,202億円と最も多く、次いで宿泊費が1,049億円、交通費が975億円、飲食費が853億円、入場料・施設利用料が230億円、その他が26億円となっている。

消費単価は増加傾向にあったものの、交流客数が大きく減少したことから、旅行消費額も大きく減少した結果となった。

(単位:億円)

費目	令和2年度					令和元年度					
	全体	日帰り客		宿泊客		全体	日帰り客		宿泊客		
		県内客	県外客	県内客	県外客		県内客	県外客	県内客	県外客	
県内旅行消費額	4,336	1,102	1,155	334	1,744	7,057	1,312	1,491	327	3,927	
費目別内訳	交通費	975	257	361	33	324	1,637	256	491	37	853
	宿泊費	1,049	-	-	195	854	1,817	-	-	169	1,648
	飲食費	853	336	211	47	260	1,258	339	282	50	587
	土産品・買い物代	1,202	399	535	41	226	1,914	564	641	51	657
	入場料・施設利用料	230	104	45	12	69	362	124	67	16	155
	その他	26	5	4	5	13	69	28	11	3	27

